

芸術の森地区町内会連合会

廣報

やませみ

●地域を支えた力



誘致運動の先駆者 東 正治 氏

昭和四十七年石山連合町内会が結成された当時から副会長・会長の要職にあつた東正治氏は、芸術の森町内会連合会が結成されたのを、契機にその職を離れられました。その間の多大の業績は、高く評価され多くの表彰状や感謝状を受賞されている事は私達町民一同敬意を表せざるを得ません。氏は常日頃『地域発展の為』を念頭に日夜ご苦労されていました。札幌教育大学の移転を耳にし市長室（当時板垣市長）へ出向き

と交渉された事など氏の信念のあらわれでしょ
う。昭和五十七年札幌市市民文化室々長加藤多一氏(児童文学家)一行が東氏宅を訪れ、

当地区的公共的施設で東氏の手の係らないものは、殆ど無いと言えるのではないでしようか。町内会の役職を重ねて半世紀大変なご苦労が報いられ過日の北海道社会貢献賞の受賞という花道が輝かしいものとして私達地域住民の脳裏から消える事はないでしよう。

今年は、予想外のドカ雪に見舞われ、多くの市民が除雪や排雪作業に四苦八苦しました。測候所でも記録的な降雪を発表し、札幌市の除雪対策が新聞やテレビで取り上げられ、右往左往する対策に目がむけられた事が記憶に残っています。

小中学校の始業式、雪まつりの近くになつて、ようやく正常な生活が戻つてきました。それでも当地区は他区と比べて、まだ打撃が少なかつたようですが、住宅の密集している地区は大変な苦労があつたようです。

そこで今回は、道路の除排雪対策はどうなつてゐるか、除雪センタ（石山地区）と国道ロードメンテナンスに取材し、基本的な対策と体制を調べて来ましたのでお知らせします。（取材

- 降雪量十センチで出勤する事になつてゐるが業者は五センチ以上になつたら除雪開始する
 - 常時路面確保が基本となつてゐる。
 - 除雪の際、入口に排雪されることがあるがこれはやむを得ない。なおこの排雪を国道におし出す事は、市条例及び道交法の違反行為であると念をよぎりました。
 - 国道沿いの歩道の除雪

この歩道は道々が昇降して国
道になつた為、一般国道の歩
道より巾員がせまいのが難点、
又車道の除雪が優先される為、
その雪が歩道に飛散し歩道を
せばめる事もある。歩道の除
雪は原則として夜間実施とし

- 常時路面確保が基本となつてゐる
 - 降雪量十センチで出勤する事になつてゐるが業者は五センチ以上になつたら除雪開始す
 - (1) 国道四五三号線の除雪について
は(二月十六日)本紙発行されるところにはもう過去のできごとになつてゐる頃、と思われますが、私達の生活権を守る為にも、実際はどうなのか検証してみまし
た。



- できた為運搬者の交通量が多くなっていますがご理解願いたいとの伝言がありました。
 - 十二月一月でだけで、費用約四千万円以上が支出され、豪雪を物語っています。
 - (2) 市道及び枝線の除雪
国道以外の道路の除雪は夜間を行ふ。連続降雪日は昼夜を問わず連続七時間程度として実施する。(特別に連続状態で実施しています)
 - 車道を優先的に除雪する為歩道を優先的に除雪する為歩道を優先的に除雪する為

やまか
しに障害を持ちで
描いたとは思えない伸
びやかさと逞しさを感じる。
「わたしは傷を持っている、で
もその傷のところから、あなた
のやさしさがしみてくる」と詩つ
ている。

第4号

平成8年3月25日

発行 芸術の森地区
町内会連合会
印刷 (株)辻孔版社

豪雪対策を検証する

部不便をかける事になつてい
ます。

やませみの眼

▼星野富弘の詩画カレンダーを壁にかけ楽しんでい、六枚の詩画には、夫々感動させら

以上取材内容を列記しましたが、皆様の感想はいかがですか？ これからは住民の「ちえ」と「力」を結集されなければと思ひます。

▼高齢化社会が進み、地方自治体を中心的に公的介護保険制度が論議されている。老人病院、老健施設、特養施設等が徐々に増えているが、望ましいのは家庭介護である。その為に、訪問介護の一環として訪問看護婦、家庭医師の充実も必要だが、その前に地域や家庭の助け合いやボランティアの育成が先決と思うが？

■常盤体育振興会

常盤体育振興会は二十年前に札幌市内とはいえ、小中併置のミニスクールの部活動を応援する目的で結成されました。卓球とソフトボールの二つしかありませんでしたが、それらの応援を通して地域住民の「ふれあい」の場が生まれました。その後、子供達に野球をやらせたいとの事でPTAとの協力のもとに学校の先生にお願いして少年野球が始まりました。それが現在、野球三十名、ソフト二十名、スキーワン百名、サッカー五十名をかえるスポーツ少年団の母体となりました。体振の年間行事としては町内対抗運動会、ソフトボーリング大会、空沼岳清掃登山、スノーフェスティバル等が有り、又常盤小体育館の学校開放自主管理を行なっております。これら諸行事を行なうについての特徴的な事は常に地域の小・中学校との協力のもとに行なわれて来た事です。地域と学校との密接な関係を保ちながらの活動はこの地域の子供達の健全育成にも少なからず貢献できたのではないかと自負しております。

「体振」は住民のスポーツ、レクリエーションを通しての「ふれあい」の場であります。重ねて皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

あの町 この町

その昔この地域一帯を「望豐台」と呼んでいたといわれ、最初の開拓者がこの地、現石山東に入植し、開拓の鍵を入れたのが明治十二・三年頃と記録されており、その後明治三十三年から四十一年にかけ六戸の入植者がこの地を開拓されたといわれ、先人開拓者の苦労を偲ぶと共に感謝の念を捧げ毎年九月ふるさと祭りを実施している。又石山の土地は非常に肥えていて、当時札幌では石山と月寒の地質が一番いいといわれていた。

石山東町会

当町内会の源泉をたどると、明治初期うつ蒼する原始林であった。当時開拓使庁や企業がこれに着目し伐採事業が始められ、真駒内川を利用して木材の搬出が行われ、現在の藻南病院付近が土場とよばれた木材の集積所であつたといわれる。

大正年間（十二年頃）に農事実行組合が結成され、これが現在の町内会の基とされている。

幾度か変遷をたどり、隣保共助制度の「部落会」隣組制度の「坂の上部部落会」と名称を変えながら昭和二十四年に「石山四区部落会」が発足した。石

石山東町内会沿革史

当町内の「石山こだま公園」内に、貢雲の志の石碑が建っている。昭和五十七年五月三十七日、「こだま公園」開園を記念して町内会によってこれが建立された。碑名の由来は、子供達が気宇広大にして逞しさをもって未来を築いてほしい。そんな願いをこめた碑

展と相俟つて年々戸数がふえ、十年後の一九五五年には三百五十六戸となり、現在(平成八年)戸の戸数は五百四十一戸となり大きな組織として発展している。平成二年度、第二十回定期総会において町内会名の変更がなされ現在の「石山東町内会」となった。

常盤児童会館運営委員会

育成委員、体育振興会、連絡協議会、スポーツ少年代表で構成されています。この点は会長さんにお尋ね

い一致しますとともに、民生児童委員の仕事をご理解いただき、ご協力いただくことをお願い申し上げます。

但し、児童の為の施設
ら建物や備品が子供用に
ていますし、当然のこと
飲酒、喫煙は禁止されてい

■ 民生兒童委員協議會

人たちのために働いています。

内に終ることが出来ました。又
もう一つの事業として、石山東小
学校の学校開放事業がありま
す。開放事業としては、「石山東
スポーツ振興会」時代の前任者
の努力が大きく実っており、利
用状況は大変活発であります。
初年度の体験を生かし、目的
に沿った体育振興会として、町
内会、スポーツサークルの各種
のご協力を得ながら活動して行
きたいと思います。

扶ける、 地域

下校後の小学生が活動する場として、会館には館長と指導員三名が配置されております。

社会福祉協議会

尚、委員会では本年度会館の援助に十万円を支出して います



医療法人 五月会

小笠原クリニック札幌病院

札幌市南区石山東7丁目 ☎(011)591-1200

■概要 診療科目／外科、内科、胸部外科、理學療法科、泌尿器科(人工腎臓)、麻酔科

郷土の文化財 成墾記念写真



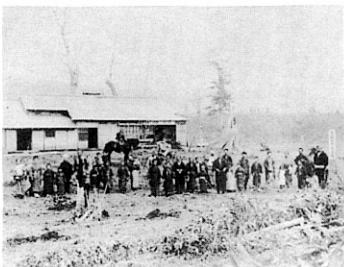
一年の回顧

佐々木 佐 佐々木 佐
会長 佐々木 佐 佐々木 佐
云森地区連町

裏に明治四十三年五月十一日寫。札幌櫻木製と墨書きされた貴重な写真が常盤三条二丁目の馬場直氏宅に保存されています。

写されている場所は、現在の常盤五条二丁目倉島次郎氏の敷地で、未だに当時の面影が残っています。写真中央のイチイの木とその隣の樅の木は大木となつて今も残っています。背後の台地は昨年から團地が造成されているところです。右端の看板には駒内高津農場と書かれています。

この地域一帯は明治三十二年に苗穂刑務所分監が設置され、二十年に苗穂刑務所分監が設置されています。



が月形に移転し、その用地約五十町歩（五十ha）を典獄の高津仲次郎氏が払い下げ

「光陰は矢よりも速い」「雨降りで地固まる」と古人は我々に言ひ遣しております。「芸術の森地区」と言う名にこだわって数年の時間を要しました。そうして誕生した我々の、この「芸術の森地区町内会連合会」の新しい伝統づくりに、「一つ一つ精根込めて基礎固めとして、将に、「雨降りで地固まる」であります。しかし、又振り返ってこの一年、「光陰は矢よりも速し」でもありました。

創立以来一か年が過ぎようとしておりますが、この一か年の有りようを真摯に振り返り、これで良いかと皆さんと共に入会手続きを見つめ直して、第二年目の伝統を積み重ねる大切な事が、我々役員に科せられた責務であります。

申すまでもなくこの地区は、「道都さっぽろ」の国際的にも著名な「芸術の森」「国営滝川公園」すずらん丘陵公園を、そのうえ、将来の総合大学を目指す札幌高等専門学校を擁し芸術文化地区としての町内会連合会であります。この事は、連合会に芸術の森を冠する限り、この名に恥じぬ連合会で無ければならないと考えなければならぬのではないでしょか。

第二年度の事業の計画そして予算案の策定に取り掛かってお

芸術の森地区新年交礼会

夢と希望に満ちて

りますが、それらを通じてこちらの連合会の真の在り方を整えなければなりません。人生のように、好むと好まざるに拘らず、成し遂げて行かねば

予想されます。一段の精進を重ねて参りますので、皆様とお力添えをお願い申し上げます。

昨年十二月の理事会で決定された平成八年の芸術の森地区内会連合会主催の新年交礼会は、一月二十七日十四時から地区会館の二F大ホールで多数の来賓（南区役所、道議、市議、関係諸団体代表等）を招待し地元町内会代表六十数名とともに、「さぎやかに開催されました。開門の挨拶は町内会連合会会長の佐木佐一氏が、力強く希望あふる内容の芸術の森地区の発展を願い格調高く述べられ、続いて来賓代表として北海道議員の岩公充氏、札幌市議会議長の岩蕙心氏、南区長小林敏美氏等

の祝賀を兼ねた後、星福会長の発声で参加一同、声高らかに「おめでとうござります」を唱和し盛大な拍手で前半のセレモニーが終り懇親会が始まりました。会場狭いと配置されたテーブルを囲み、それぞれに懇親の挨拶を交し、昨年一年を振り返り、来年一年を語り、時間の過ぎる事を忘れさせず熱気に入りました。有意義な新年会になりました。

▽今年は平稳な年だと願つていて、
たのに豪雪、ドカ雪で降雪量
はすでに六・九メートルと驚
異的なものとなりました。公
的除雪排雪はどうなっている
のか、検証しました。参考に
なれば幸甚。

芸森広場

告
知
板

- △苦労があつたけどどうにか四号まで発行でき、執筆の諸氏方に深く感謝しています。続刊に意欲。

無料 見学・墓参バス運行中

永久に生きる花と緑の明るい聖地

真駒内滝野靈園

札幌市許認可園

お問合せ・
お申込みは

真駒内滝野靈園事務所 ☎(011)592-1223 代表

